

香川地域会 会員作品 紹介



建築家 赤松 和俊
OFFICE 赤松設計工房

多肥の家
香川県高松市
2012年5月竣工
建築面積 98㎡
延床面積 98㎡
木造

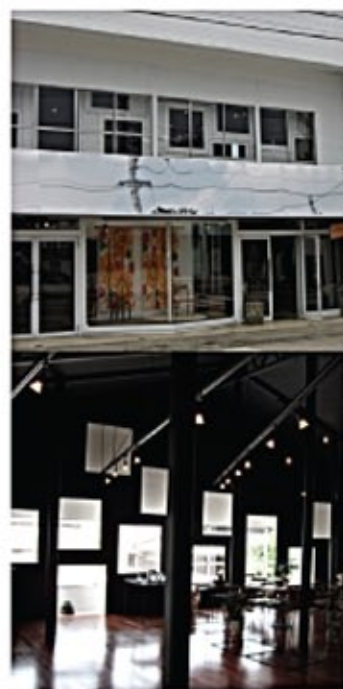
香川の民家のプロトタイプとして、漆喰・
桧・杉材で建てた。



建築家 秋山 裕英
OFFICE (有)秋山裕英建築スタジオ

もりした耳鼻咽喉科+NP城西調剤薬局
香川県丸亀市
2012年10月竣工
建築面積 219.7㎡
延床面積 269.96㎡
S造

幹線道路沿いに計画したクリニックと調剤薬局。別敷地に建つ建築だが、軒の高さを揃え、外壁の仕上げ材を同じにすることで一体感を待たせた。水平方向に延びる白いヴォリュームに、それぞれ独立した形態の木質仕上げのキューブや壁を付加し、リズム感のある構成とし、眺める方向によって異なる表情を持たせることができた。待合室も外部と同様に、白い壁の中に木質の要素を配置することで、内外の連続性を持たせた。



建築家 多田 裕之
OFFICE 多田裕之+secondbrain

ファイブ・ペニズ/森のカケラ
香川県木田郡
2007年6月竣工
建築面積 147.63㎡
延床面積 292.05㎡
軽量鉄骨造

築40年余になる軽量鉄骨造の建物を改装した店舗である。この建物のある地域は香川県のやや東寄りに位置し街でも田舎でもない。そんな場所にギャラリーとカフェが作られた。既存の建物自体は古く、むしろボロと言ってもいい。しかしポイントを「古き=時間」に置き、デザインは「人」「事」を演出する脇役に徹したことが功を奏し既存空間がポジ、新規空間がネガという通常とは反転した超現代的なギャラリー空間が生まれた。



建築家 永野 利枝
OFFICE 利庵一級建築士事務所

香南町の家
香川県高松市
2009年10月竣工
建築面積 314.7㎡
延床面積 308.09㎡
木造

広大な敷地に建つ中庭を囲む回廊式平屋住宅。のどかな田園風景にとけ込みながら、品格のある、漂とした住宅をイメージした。深い軒下の縁側が、住宅と南庭を繋ぐ。オーナーの希望に添って、家の何処にいても緑を愛でることのできる住宅である。



建築家 野村 正人
OFFICE (有)野村正人建築研究所

野村正人建築研究所
香川県高松市
2011年12月竣工
建築面積 124.73㎡
延床面積 129.95㎡
木造

中庭を中心に、どこからでも中庭を感じるように部屋を配置。かつ、中庭側と外側の窓を一直線上に配置することにより、中と外の繋がりを待たせた。また、屋根勾配を中庭に集め、庇をだしつつも外側から屋根面を見せないようにすることにより、四角のシャープなディテールを見せつつも、漆喰、レンガタイルを使用し、やさしい印象を感じさせる。自然の恩恵をいっぱいに取り入れ、閉塞感のない周りに開かれた建物としている。



建築家 平野 祐一
OFFICE 平野地域計画

フォトアート・コジマ
徳島県美馬市
2008年4月竣工
建築面積 129.18㎡
延床面積 158.16㎡
木造一部RC造

フォトギャラリーを兼ねた写真館です。スタジオを奥側に配置し、スタジオへの通路をフォトギャラリーとしました。北側に阿讃山脈が望めるため、スタジオは北側を全面ガラス窓とし、自然光で撮影できるスタジオとしています。



建築家 松浦 仁郎
OFFICE JMA

HIROBA(HOUSE-On)
香川県丸亀市
2012年2月竣工
建築面積 81.01㎡
延床面積 126.45㎡
木造

家の中心に広場をつくる。シンプルな平面構成は同時に構造的にも安定した強度を確保している。広場には、採光、通風、視線、空間の繋がりを考慮しながら慎重に開口部を設け、床レベルを調整し、行き止まりのない動線を合わせることでスケール感をも消失させ、経験したことの無い空間の広がりや豊かさ、居心地の良い感覚をこの住宅は獲得している。それは「森の中で見つけた広場のような空間」の質を創りだしている。